

令和2年9月11日

関係各位

国立大学法人金沢大学長
山崎 光悦
(公印省略)

文部科学省令和2年度科学技術人材養成等委託事業「リサーチ・アドミニストレーターの認定制度の実施に向けた調査・検証」における研修試行の協力者（受講者）の募集（通知）

金沢大学は文部科学省令和2年度科学技術人材養成等委託事業「リサーチ・アドミニストレーターの認定制度の実施に向けた調査・検証」を受託し、現在、リサーチ・アドミニストレーター（以下、URA）関連団体（医療系産学連携ネットワーク協議会、学術研究懇談会、研究大学コンソーシアム、「多能工型」研究支援人材育成コンソーシアム、一般社団法人大学技術移転協議会、リサーチ・アドミニストレーター協議会、国立研究開発法人科学技術振興機構）の協力のもと、事業を進めております。

本事業では、文部科学省令和元年度科学技術人材養成等委託事業「リサーチ・アドミニストレーターに係る質保証制度の構築に向けた調査研究（受託機関：金沢大学）」で構築した研修プログラムの全科目について試行を行うこととしております。

ついては、本研修の試行に受講者としてご協力いただける方を別紙の通り広く募集いたしますので、関係者の皆様へのお声がけをお願い申し上げます。

なお、今回は試行のため、ご協力のお申し出をいただいた方の属性等を考慮してより効果的な検証を行う観点から、ご希望に添えない場合があることをあらかじめご承知おき下さい。

「リサーチ・アドミニストレーターの認定制度の実施に向けた調査・検証」
 研修試行の協力者（受講者）の募集

今回は、Fundamental レベル、Core レベルの全科目について試行を行います。

<レベルの説明>

Fundamental レベル：URA 業務上の課題の発見と解決を上司の指導のもとに行うことができる知識のレベル

Core レベル：URA 業務上の課題の発見と解決を自立的に行うことができる知識のレベル

Fundamental レベル、Core レベルともに、10 科目群 15 科目で構成されています。今回はこの全 15 科目を試行します。

<科目一覧：Fundamental レベル、Core レベル共通>

記号	科目群	番号	科目名
A	研究機関と URA	1	大学等の研究機関
		2	日本の URA
B	研究力分析とその活用	3	科学技術政策概論
		4	研究力分析とその活用
C	研究開発評価	5	研究開発評価
D	外部資金	6	外部資金概論
		7	申請書・報告書の作成支援
E	研究プロジェクト	8	研究プロジェクトのマネジメント手法
F	産学官連携	9	産学官連携
		10	地域連携
G	知的財産	11	知的財産
H	研究コンプライアンスとリスク管理	12	研究コンプライアンス及びリスク管理①
		13	研究コンプライアンス及びリスク管理②
I	研究広報	14	広報
J	国際化推進	15	国際化推進

<研修実施区分と受講者に求める条件>

次の (1) (2) のいずれかの区分でそれぞれの条件を満たす方を募集します。詳細については、研修試行実施要項で必ずご確認ください。

(1) Fundamental レベルのみの研修試行受講者：10 名程度

以下の全てを満たす方

- URA あるいは URA 類似職としての業務経験を有しない、または 1~2 年程度の業務経験を有する

- Fundamental レベル全科目の受講ができる
- 本試行に関するアンケートへの回答に必ず協力できる

(2) Fundamental レベルと Core レベルの全ての研修試行受講者：50 名程度

以下の全てを満たす方

- URA あるいは URA 類似職としての業務経験を 3 年以上有する
- Fundamental レベルと Core レベルの全科目の受講ができる
- 本試行に関するアンケートへの回答に必ず協力できる

(1), (2) の募集区分のいずれにおいても、募集人数を大幅に超えるお申し込みがあった場合は、試行の趣旨を踏まえ、所属機関の属性、地域、業務内容、経験年数、性別等が多様になるよう選考することがあります。ご希望に添えない場合もありますのであらかじめご了承ください。

重 要

Fundamental レベル、Core レベルいずれもリアルタイム型で実施する科目があります。今回の試行ではリアルタイムで実施する科目については開催日時での参加が必須となりますので、研修実施要項に記載されている実施日時をご確認の上、お申し込みください。

<研修試行受講歴の取り扱い>

今回の試行は Fundamental レベル、Core レベルそれぞれのレベルで全科目の受講を求めていることから、条件を満たした方には次の証明書を発行します。なお、現時点で研修実施団体、認定実施団体について明らかになっておりませんが、事業実施機関として本試行における証明書の活用を働きかける予定です。

本試行の受講証明：それぞれのレベルにおいて全科目を受講したことを証明する書類（全科目を受講したものの、1 科目でも確認テストで不合格になった場合は受講証明になりません）。レベルごとに発行します。

本試行の修了証明：それぞれのレベルにおいて全科目を受講し、全科目の確認テストに合格したことを証明する書類。レベルごとに発行します。

今回の試行において、Core レベルの修了証明のみ発行される場合（例：Fundamental レベルを全て受講したが、確認テストで不合格になった科目がある）は、本格実施において Fundamental レベルの修了証明が別途必要になる可能性があります。

<ご協力のお申し込み方法>

下記のリンク先にお示しする研修実施要項を必ずお読みいただき、そこから先にあるお

申し込みフォームに必要事項をご入力の上送信してください。

<https://ura-cert.w3.kanazawa-u.ac.jp/shikou>

<お申し込み期限>

令和2年9月23日（水）12:00

短期間でのお願いとなりますが、たくさんのお申し込みお待ちしております。

<お問い合わせ>

金沢大学先端科学・社会共創推進機構 URA 質保証事業担当

〒920-1192 石川県金沢市角間町

TEL：076-264-5266（稲垣）

FAX：076-234-4016

E-Mail：ura_cert@adm.kanazawa-u.ac.jp